

10 . 東大阪市第二次食育推進計画における目標値

	目標項目	実績値	目標値 (平成 28 年度)
1	食育に関心を持っている市民の割合	77.4%(平成 23 年度)	95%
2	毎日家族のだれかといっしょに食事をする割合	小学生 95.1%(平成 23 年度) 中学生 82.5%(平成 23 年度)	小学生 100% 中学生 90%
3	家庭で食べ物が話題になる割合	89.0%(平成 23 年度)	100%
4	食事づくりのお手伝いをする小学生の割合	82.6%(平成 23 年度)	95%
5	朝食を欠食する市民の割合	保育園児 3.5%(平成 23 年度) 幼稚園児 1.0%(平成 23 年度) 小学生 4.1%(平成 23 年度) 中学生 10.4%(平成 23 年度) 青年期男性 25.7%(平成 23 年度) 青年期女性 12.3%(平成 23 年度)	保育園児 1.5% 幼稚園児 0.5% 小学生 3% 中学生 8% 青年期男性 17% 青年期女性 10%
6	学校給食における大阪産農産物の使用割合	2.15%(平成 22 年度) (参考値) 2.99%(平成 23 年度見込)	5%
7	栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合	68.5%(平成 23 年度)	75%
8	野菜を一日 1 回またはほとんど食べない市民の割合	小学生 10.4%(平成 23 年度) 中学生 19.5%(平成 23 年度) 青年期男性 37.8%(平成 23 年度)	小学生 5% 中学生 10% 青年期男性 20%

		青年期女性 33.7%(平成 23 年度)	青年期女性 20%
9	メタボリックシンドロームの予防や改善のためのよい生活習慣を実践している市民の割合	31.3%(平成 23 年度)	45%
10	よくかんで味わって食べる市民の割合	43.0%(平成 23 年度)	50%
11	食事・介護予防指導に参加した高齢者(65 歳以上)延べ人数	26,590 人(平成 22 年度)	29,000 人
12	口腔機能維持のための教室参加者延べ人数	平成 23 年度実績	15%の増加
13	農産物の栽培体験がある人の割合	50.2%(平成 23 年度)	60%
14	食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている市民の割合	47.1%(平成 23 年度)	60%
15	教育活動における食に関する指導時数(年間)	平成 23 年度実績	25%の増加
16	行事食を家庭で作ったり食べたりする割合	94.4%(平成 23 年度)	96%

(参考) ベースライン値に使用したアンケート

対象者	実施時期	結果を反映させた目標項目
保育園児保護者	平成 23 年 10 月～11 月	3・5・16
私立幼稚園児保護者	平成 23 年 6 月～平成 24 年 2 月	5
小学 3・4 年生	平成 23 年 9 月	2・4・5・8
中学 2 年生	平成 23 年 9 月	2・4・5・8
4 ヶ月健診保護者	平成 23 年 10 月～12 月	1・5・7・8・9・10・ 13・14
一般市民	平成 23 年 9 月～11 月	1・7・9・10・13・ 14